

空 地 の 緑 化

過日、除草剤地域検討会に出席するために山口県農試を訪れた。明治百年を記念して建設された新しい庁舎には、立派な実験室や図書室が整備されていた。それよりも感心したのは、圃場内道路の路傍やポット置場の周囲などの空地がすべて芝生で覆われ、きれいに刈り込まれていたことである。

最近、車窓から見る風景に、雑草が生い茂った空地が目立つようになってきた。いずれは、除草剤で枯らされるようになるであろうが、雑草が褐色に枯れ上ったのは殺風景であり、夏はたいへん暑苦しく感じるものである。そこで思うのであるが、空地という空地はすべて芝生にしてしまうことができないものであろうか。

かつて段畑の法面を草地化するのに適した草種を選抜する試験を行なったことがある。外国から導入した牧草は、法面では生育があまり良くなく、それよりも急傾斜地での刈り取りが非常に厄介なことがわかった。ペントグラスは増殖力が旺盛で草丈があまり伸びないので、法面の保護に適しているが、暑さに弱く、それよりもわが国に昔からある野芝や高麗芝がすぐれている。名神高速道路などでよく利用されたラブグラスは、草丈が高く平地に向かない。

鉄道や道路の沿線にグリーンベルトが設けられ、そこが一面緑の芝生になっていたら、都会のあちらこちらに緑の空地があり、事務所や工場の周囲も芝生で覆われるようになったら、日常生活にどれほどか潤いがもたらされることかと思うのである。

(農林省農事試験場 中川恭二郎)

目 次

植物休眠覚醒剤の開発利用の

現況と将来の展望

1. 植物の休眠と休眠覚醒…………… 2
2. 休眠覚醒剤の新利用場面…………… 2
— 雑 草 の 防 除 —
3. わが国における雑草種子の
休眠覚醒剤の研究の現況…………… 3
4. 雑草種子の休眠覚醒剤の展望…………… 6

農林省農事試験場

雑草防除才1研究室長

片 岡 孝 義

受賞者の横顔

- 松 尾 孝 嶺 氏…………… 7
- 星 野 武 氏…………… 7
- 宮 川 健 一 氏…………… 8
- 藤 巻 竹千代 氏…………… 8

お わ び

植調才3巻才9号(通巻才26号)は、農事試験場片岡先生より頂戴した原稿の他に昭和44年度除草剤委託展示圃の結果について収録する予定でありましたが、種々の都合により、次の機会に掲載させていただきたいと存じます。

はなはだ、勝手な言いわけではありますが、何とぞご容赦をたまわりますよう、お願い申し上げます。

(編集子)